



©2005 石塚真一/小学館

第 197 号(令和2年8月 20 日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ
特別隊員

島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。(詳細は以下のとおり)

長野県では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「入山注意報」を発表しています。

長野県 山岳情報サイト <https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangaku/index.html>

長野県警山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

8 月 3 週は、20 件の山岳遭難の発生があり、うち 12 件は、転倒・滑落によるものです。

遭難の多くは、疲労がたまりやすい下山中に発生しています。転倒・滑落の多くが、ハシゴや鎖が設置されている「危険箇所」よりも、比較的危険性の少ない登山道上で発生しています。これは視覚的に危険性が明らかな場所では、自然と緊張感が増して、慎重な行動を心掛ける一方、一見すると危険性が見えない登山道では、つい油断をしてみたり、この季節は厳しい暑さによる脱水や疲労により、注意力が散漫になることなどが挙げられます。

木の根や岩のつまづき、浮石でのバランス崩し、濡れた岩場や木道でのスリップなど、わずかな不注意や気の緩みが、大きな怪我を負う事故につながることもあります。山頂はあくまでも通過点で、ゴールではありません。下山中も気持ちを引き締め、漫然と行動することがないように、自身の体力にゆとりを持った計画をお願いします。

長野県では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「長野県内入山注意報」と、「登山者への 5 つのお願い」を発表しています。厳しい暑さはしばらく続く見込みですので、登山者の皆さんは、十分にレベルを落とした山域を選び、感染防止対策にご協力をお願いします。

発生状況

日付	場所	年齢	性別	態様	死傷別	概要
8 月 11 日	北アルプス 槍ヶ岳	62	男	転倒	負傷	単独で槍沢を横尾へ向けて下山中、転倒、負傷
11 日、北アルプス槍沢において、男性 62 歳が下山中に転倒して負傷する山岳遭難が発生し、県警へりで救助しました。						
8 月 11 日	北アルプス 蝶ヶ岳	58	男	転倒	負傷	家族 2 人で槍見台付近を下山中、転倒、負傷
11 日、北アルプス蝶ヶ岳において、男性 58 歳が下山中に転倒して負傷する山岳遭難が発生し、松本警察署山岳遭難救助隊員が救助しました。						

8月11日	飯田市南信濃 梶谷川	70	男	不明	死亡	単独で梶谷川において溪流釣り中、何らかの原因により、行動不能
8月12日	北アルプス 大天井岳	26	男	発病	無事救出	単独でテント泊中、体調不良により、行動不能
12日、北アルプス大天井岳において、男性26歳が体調を崩し行動ができなくなる山岳遭難が発生し、県警へリで救助しました。						
8月12日	後立山連峰 白馬岳	73	男	疲労	無事救出	仲間と3人で大雪渓を下山中、疲労により、行動不能
12日、北アルプス白馬岳大雪渓において、男性73歳が下山中に疲労で行動ができなくなる山岳遭難が発生し、長野県山岳遭難防止対策協会夏山常駐隊パトロール隊員、大町警察署山岳遭難救助隊員及び北アルプス山岳遭難防止対策協会白馬班救助隊員が救助しました。						
8月12日	八ヶ岳連峰 横岳	67	男	道迷い	無事救出	単独で硫黄岳から日ノ岳付近を縦走中、道に迷い、行動不能
12日、八ヶ岳連峰横岳において、男性67歳が道に迷い行動ができなくなる山岳遭難が発生し、諏訪地区山岳遭難防止対策協会救助隊員が救助しました。						
8月13日	八ヶ岳連峰 桜平夏沢峠登 山道	48	男	転倒	負傷	単独で桜平夏沢峠登山道をトレイルランニングをしながら下山中、転倒、負傷
13日、八ヶ岳連峰において、男性48歳が下山中に転倒して負傷する山岳遭難が発生し、茅野警察署山岳遭難救助隊員、諏訪地区山岳遭難防止対策協会救助隊員、諏訪広域消防本部救助隊が登山口まで下山した男性と合流して救助しました。						
8月13日	北アルプス 奥穂高岳	70	男	滑落	負傷	ツアー登山でザイテングラートを下山中、滑落、負傷
13日、北アルプス奥穂高岳において、男性70歳が下山中に滑落する山岳遭難が発生し、松本警察署山岳遭難救助隊、長野県山岳遭難防止対策協会夏山常駐パトロール隊が救助しました。						
8月14日	南佐久郡川上 村小川山廻り 目平	50	男	転落	負傷	仲間と3人でロッククライミング中、転落、負傷
14日、南佐久郡川上村の小川山廻り目平において、男性50歳がロッククライミング中にバランスを崩して転落し、負傷する山岳遭難が発生し、県警へリで救助しました。						
8月14日	上田市太郎山	69	女	転倒	負傷	家族2人で裏参道を下山中、転倒、負傷
14日、上田市の太郎山において、女性69歳が下山中に転倒し負傷する山岳遭難が発生しました。なお、同人については消防隊員が救助しています。						

8月14日	北安曇郡小谷村雨飾山	62	男	滑落	負傷	家族と2人で山頂から笹平付近を下山中、滑落、負傷
14日、北安曇郡小谷村の雨飾山において、男性62歳が下山中に滑落して負傷し、行動ができなくなる山岳遭難が発生し、県警へリで救助しました。						
8月15日	北アルプス蝶ヶ岳	42	男	滑落	負傷	3人パーティで常念岳から蝶ヶ岳へ縦走中、滑落、負傷
15日、北アルプス蝶ヶ岳において、男性42歳が登山中に転倒し負傷する山岳遭難が発生し、県警へリで救助しました。						
8月15日	下伊那郡阿智村松沢山	44	男	道迷い	無事救出	家族と2人で登山中、家族とはぐれ、道に迷ったもの
15日、下伊那郡阿智村の松沢山において、男性44歳が行方不明となる山岳遭難が発生し、飯田警察署山岳遭難救助隊員及び阿智村消防団員が捜索したところ、自力で下山してきた男性を発見し、無事を確認しました。						
8月15日	中央アルプス将基頭山	48	男	滑落	負傷	単独で将基頭山から桂小場に下山中、滑落、負傷
15日、中央アルプス将基頭山付近において、男性48歳が下山中にバランスを崩して滑落し、負傷する山岳遭難が発生し、県警へリで救助しました。						
8月15日	南アルプス林道北沢峠付近	38	男	その他	無事救出	仲間と2人で甲斐駒ヶ岳から北沢峠付近を下山中、装備不足により、行動不能
		41	男	その他	無事救出	
15日、南アルプス林道北沢峠付近において、男性38歳と男性41歳が道に迷い行動ができなくなる山岳遭難が発生し、16日、伊那警察署山岳高原パトロール隊が救助しました。						
8月16日	飯田市上村北又沢上流	39	男	疲労	無事救出	仲間と3人で溪流釣りに入山し、下山をしていたところ、疲労により、行動不能
		46	男	疲労	無事救出	
		56	男	疲労	無事救出	
16日、南アルプス北又沢において、男性3名が下山中に行動ができなくなる山岳遭難が発生し、飯田警察署山岳遭難救助隊員及び飯田市職員が捜索したところ、無人の小屋に休んでいた3名を発見し、無事を確認しました。						
8月16日	南アルプス鋸岳	33	男	滑落	負傷	単独で山頂付近を下山中、滑落、負傷
16日、南アルプス鋸岳付近において、男性33歳が滑落して負傷する山岳遭難が発生し、県警へリで救助しました。						

8月16日	後立山連峰 唐松岳	48	女	転倒	負傷	仲間と4人で扇雪渓付近を下山中、転倒、負傷
16日、北アルプス唐松岳において、女性48歳が下山中に転倒して負傷する山岳遭難が発生し、大町警察署山岳遭難救助隊員及び機動隊員が救助しました。						
8月16日	後立山連峰 唐松岳	40	男	転倒	負傷	単独で扇雪渓付近を下山中、転倒、負傷
16日、上記と同場所で男性40歳が下山中に転倒して負傷する山岳遭難が発生し、大町警察署山岳遭難救助隊員及び機動隊員が救助しました。						
8月16日	北アルプス 北穂高岳	75	男	疲労	無事救出	仲間と2人で、北穂高岳南稜を登山中、疲労により、行動不能
16日、北アルプス北穂高岳において、男性75歳が登山中に疲労及び体調不良により行動ができなくなる山岳遭難が発生し、県警ヘリで救助しました。						

令和2年中の山岳遭難発生状況(令和2年1月1日～8月16日)

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和2年	99	15		46	47	108	61
平成31(令和元)年	186	14	5	109	76	204	128
前年同期比	-87	+1	-5	-63	-29	-96	-67
内)BC	-1	±0	±0	-1	-3	-4	-1
内)山菜キノコ採り	-5	±0	-1	+1	-8	-8	±0

山域別発生状況

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	
北アルプス	槍穂高	6	6.1%	1		4	2	7
	後立山	30	30.3%	4		16	13	33
	その他	13	13.1%	3		5	5	13
	計	49	49.5%	8	0	25	20	53
中央アルプス	5	5.1%	1		1	3	5	
南アルプス	4	4.0%			1	6	7	
八ヶ岳連峰	17	17.2%	3		10	4	17	
その他の山岳	24	24.2%	3		9	14	26	
計	99		15	0	46	47	108	

態様別発生状況

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	26	26.3%	4		23		27
転倒	16	16.2%			16		16
病気	5	5.1%	2			3	5
道迷い	20	20.2%				22	22
落石	2	2.0%			2		2
雪崩	4	4.0%	1		3		4
落雷		0.0%					0
疲労凍死傷	11	11.1%	1			12	13
不明・他	15	15.2%	7		2	10	19
計	99		15	0	46	47	108

男女別・年齢別比率

区分	男性					(人)	女性					(人)	男女計		
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率	
19歳以下					0	17 20.0%					0	7 30.4%	0	24人 22.2%	
20代			1	6	7					2	2				9
30代	1		6	3	10				2	3	5				15
40代	3		8	8	19	42 49.4%			4		4	11 47.8%	23	53人 49.1%	
50代	1		10	12	23		2		4	1	7				30
60代	5		3	4	12	26 30.6%			3		3	5 21.7%	15	31人 28.7%	
70以上	3		4	7	14				1	1	2				16
計	13	0	32	40	85		2	0	14	7	23		108		
比率	78.7%						21.3%								

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関する質問・意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jp までお寄せください。

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝